

公認アーチェリースタートコーチ  
資格概要

2025年4月1日現在

主催		公益財団法人日本スポーツ協会(以下、JSPO) 公益社団法人全日本アーチェリー連盟(以下、全ア連)	
養成目的		初めてのコーチとして、必要最低限の知識・技能に基づき、アーチェリー競技の上位資格者と協力し、安全で効果的な活動を提供するコーチングアシスタントとして活躍できる指導者を養成する。	
役割		都道府県ア協(連)、及びその傘下の市区町村ア協(連)、学校部活動(全日学連を含む)及び地域スポーツクラブ・スポーツ少年団において、上位資格者と協力して安全で効果的な活動を提供することである。	
養成講習会に係る内容	受講条件	受講年度の4月1日現在満18歳以上の者で、全ア連会員登録者であること。都道府県ア協(連)、及びその傘下の市区町村ア協(連)、学校部活動(全日学連を含む)及び地域スポーツクラブ・スポーツ少年団において、アーチェリー競技の指導にあたっている者。又はこれから指導者になろうとする者。	
	受講科目	共通科目	共通科目スタートコーチ:15h(うち集合講習3.5h)
		専門科目	アーチェリー専門科目:4h(集合講習) ※別紙カリキュラム表参照
	受講料	スタートコーチ	受講料5,000円 ※別途JSPO受講管理料:1,100円(税込)とリファレンスブック(スタートコーチ用)代:1650円(税込)
	実施方法	共通科目	別に定める共通科目実施要領に基づき実施競技団体が実施する(集合講習会3h)
専門科目		<ul style="list-style-type: none"> <li>■講習会 カリキュラム(4h)に基づき、都道府県アーチェリー連盟(協会)を主管として集合講習会を開催する。実際の実施計画については地区ブロック指導者育成委員と相談の上、全ア連指導者育成委員会の承認を得て実施する。</li> <li>■検定試験 講習会の全日程参加者を対象に、全ア連指導者育成委員会が作成した検定試験を各地区ブロック又は都道府県ア協(連)が実施する。</li> <li>■審査 全ア連指導者育成委員会において、共通・専門科目の全日程終了の確認、及び検定試験の結果により、修了者をJSPOに報告する。</li> <li>■免除要件 本講習会については、免除措置等を行わない。</li> </ul>	
登録に係る内容	登録料(4年間)	基本登録料:10,000円	
		資格別登録料:3,000円	
		初期登録手数料(初回登録時のみ):3,300円	
更新登録要件	資格有効期限の6か月前までに、最低1回は、全ア連が定める研修会又はJSPO(都道府県スポーツ協会が実施する研修会を含む)が実施する(認める)研修を受けなければならない。なお、更新登録時の要件として、全ア連登録を課す方向で調整中。		
特記事項		公認アーチェリースタートコーチの養成は2026年度からの開始を予定している。	

## 公認アーチェリースタートコーチ

2025年4月1日現在

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 種目の特性に応じた 基礎理論	①	現場における危機管理(安全指導)	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	②	指導法(普及活動と一貫指導)	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	③	アーチェリーの特性(競技規則)	2.00 h	0.00 h	2.00 h
	小計		4.00 h	0.00 h	4.00 h
			4.00 h	0.00 h	4.00 h